

(公財)日本中学校体育連盟設立 70 周年記念
令和 7 年度全国中学校体育大会
第 46 回全国中学校アイスホッケー大会 大会要項

1 目 的

本大会は、中学校教育の一環として、中学校生徒に広くアイスホッケー競技実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒相互の親睦をはかるものである。

2 主 催

(公財)日本中学校体育連盟 (公財)日本アイスホッケー連盟
群馬県教育委員会 渋川市教育委員会

3 主 管

群馬県中学校体育連盟 群馬県アイスホッケー連盟

4 後 援

スポーツ庁 全日本中学校長会 全国都道府県教育長協議会 全国市町村教育委員会連合会
(公社)日本PTA全国協議会 日本私立中学高等学校連合会 NHK 全国新聞社事業協議会
群馬県 渋川市 群馬県中学校長会 (公財)群馬県スポーツ協会 渋川市スポーツ協会
上毛新聞社 群馬テレビ FM GUNMA

5 特別協賛

大塚製薬株式会社 菅公学生服株式会社

6 会 期

令和 8 年 1 月 22 日 (木) ～ 1 月 25 日 (日)

7 会 場

競技部会・監督会議 『高崎健康福祉大学伊香保リンク 管理棟 2 F』
〒377-0102 群馬県渋川市伊香保町伊香保 587-1 ☎0279-72-3144
競技会場 『高崎健康福祉大学伊香保リンク 屋内第 1・第 2 リンク』
〒377-0102 群馬県渋川市伊香保町伊香保 587-1 ☎0279-72-3144
表彰式 『高崎健康福祉大学伊香保リンク 屋内第 2 リンク』
〒377-0102 群馬県渋川市伊香保町伊香保 587-1 ☎0279-72-3144

8 参加資格

- (1) 参加者は、都道府県中学校体育連盟加盟の中学校に在籍し、当該競技要項により全国大会参加資格を得たものに限る。
- (2) 年齢は、平成 22 年 (2010 年) 4 月 2 日以降に生まれた者に限る。
- (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、令和 7 年 6 月 30 日までに、各都道府県中学校体育連盟を通して(公財)日本中学校体育連盟に申し出ること。
- (4) 個人情報の取扱い (利用目的) 大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、(公財)日本中学校体育連盟「個人情報保護方針・規程」に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。又、取得した個人情報は競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・提示版・報道発表・記録発表 (記録集)、動画配信等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する選手はこれに同意する。

9 参加資格の特例

◎学校教育法 134 条の各種学校在籍生徒

- (1) 学校教育法第 134 条の各種学校（1 条校以外）に在籍し、都道府県中学校体育連盟の予選会参加を認められた生徒であること。
- (2) 参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
 - ① 全国大会への参加を認める条件
 - ア （公財）日本中学校体育連盟の目的および長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年齢および修業年限が我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
 - ウ 参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育活動の一環として、日常継続的に当該校顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。
 - ② 全国大会に参加した場合に守るべき条件
 - ア 全国大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 全国大会参加に際しては、責任ある当該校校長・教員または部活動指導員が生徒を引率すること。また万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。

◎地域クラブ活動に所属する中学生

- (1) 地域クラブ活動に所属し、都道府県中学校体育連盟またはブロック中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
- (2) 全国中学校体育大会に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。
 - ① 全国中学校体育大会の参加を認める条件
 - ア （公財）日本中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。
 - ウ 地域クラブ活動にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。
 - エ 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』（令和 4 年 12 月スポーツ庁・文化庁発出）の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
 - オ 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは都道府県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で都道府県中学校体育連盟に登録していること（登録費については、都道府県中学校体育連盟の方針による）。
 - カ 都道府県における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
 - キ 地域クラブ活動で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。
 - ② 全国中学校体育大会の参加した場合に守るべき条件
 - ア 全国中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 全国中学校体育大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者もしくは指導資格を有する指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - ウ 全国中学校体育大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
 - エ 団体競技における地域クラブ活動名での出場は 1 チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。
 - ③ 参加を認めない場合
 - ア 全国中学校体育大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。

(3) 地域クラブ活動の大会参加に係る細則

- ① （公財）日本中学校体育連盟アイスホッケー競技部では、上記の特例に下記の細則を付加し、地域クラブ活動の大会参加を認めるものとする。
 - ア 全国中学校アイスホッケー大会に参加する地域クラブ活動は、（公財）日本アイスホッケー連盟に登録しているチームとする。
 - イ 全国中学校アイスホッケー大会に参加する地域クラブ活動は、（公財）日本アイスホッケー連盟に登録しているチーム所在地の都道府県中体連へ登録もしくは参加申請し認定を受けるものとする。

- ウ 全国中学校アイスホッケー大会に参加する地域クラブ活動の監督および引率責任者は、日本スポーツ協会が認定する指導者資格を有する者とする。
- エ 地域クラブ活動に所属し全国中学校アイスホッケー大会に参加する者は、その年度の指定された期日までに、当該の地域クラブ活動に所属する選手として、(公財)日本アイスホッケー連盟に登録をする。期日を過ぎて登録をした者の参加は認めない。
- オ 全国中学校アイスホッケー大会に参加する地域クラブ活動は、(公財)日本中体連アイスホッケー競技部および大会実行委員会の意向を尊重し、その指示に従うものとする。

10 参加料・滑走路料

参加料は参加選手 1 人につき 4, 0 0 0 円とする。
滑走路料は参加選手 1 人につき 2, 0 0 0 円とする。

11 引率者・監督

- (1) 全中大会に出場するチーム・選手の引率者・監督は、出場校(チーム)の校長・教員・部活動指導員※1、地域クラブ活動の代表(指導)者とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、「参加申込書」の監督者及び引率者の欄に指示されている印を付け、必要事項を記入する。なお、部活動指導員は、他校の引率者にはなれない。
※1 ここでいう「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。以下同じ。
- (2) 全中大会では外部指導者をおくことができる。外部指導者は、出場校の校長が適切であると認めた者とし、所定の「外部指導者確認書(校長承認書)」に必要事項を記入し、大会事務局に参加申込時に提出する。但し、当該校以外の中学校教職員は、外部指導者にはなれない。なお、同一人が複数校の外部指導者を兼ねることは差し支えない。
- (3) 全中大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者からの懲戒処分を受けていない者であること、地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会公認指導者の処分等に該当していない者であることとしている。校長(代表者)はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。
- (4) 全中大会の参加について、校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合、「全国中学校体育大会引率細則」により、校長が適切であると承認した外部指導者に引率及び監督の資格を認める。

【全国中学校体育大会引率細則】

本細則が適用されるのは、学校事情により、校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合に適用するものである。安易に引率者として外部指導者の引率を認めるものではない。

- (1) 引率者としての外部指導者の規定
 - ① 当該校の校長が適切であると認めた20歳以上の成人であり、日頃から指導に当たっている者のことをいう。なお、事前に校長との間で外部指導者としての契約がなされていること。
 - ② 引率者としての外部指導者は、各大会の申込用紙の引率外部指導者欄に必要事項を記入すること。
 - ③ 引率者としての外部指導者に規定違反、不適切な言動等があったときは、不適格者として都道府県中学校体育連盟会長または競技部長(専門委員長)から当該校の校長に連絡し、資格を取り消す。
 - ④ この規定以外のことは、各競技専門部の規定及び大会要項の通りとする
- (2) 引率者としての外部指導者の引率については、全中大会の全競技に適用する。
- (3) 引率者としての外部指導者には、監督の資格を認める。その手続きは、申込関係書類の「外部指導者確認書(様式5、6)」をもって行う。(令和5年度大会より実施)
- (4) 生徒の大会出場に関する全責任は、校長が負う。
- (5) 引率上の留意点及び大会会場における留意点
 - ① 引率上の留意点等
 - ア 引率時は、公の交通機関を利用する。
 - イ 外部指導者は任意の傷害保険等に加入する。加入手続きは外部指導者が行い、費用は原則として自己負担とする。
 - ウ 引率者としての外部指導者の費用は、原則として自己負担とならないようにする。
 - エ 生徒の服装、持ち物等については、各学校のきまりに従う。
 - オ 大会の結果と帰校報告を、帰宅後、直ちに行う。
 - カ 宿泊する場合は、学校(大会本部)より指示された宿舎とする。

キ その他、引率に必要な事項を指導する。

② 大会会場においての留意点等

引率者は次のことに留意する。特に引率者として相応しくないと大会本部が判断した場合は退場を命ずる。チーム・選手は失格となることもある。

ア 大会要項を遵守し、責任ある行動をとる。

イ 各競技会場の使用上のきまりに従う。

ウ ゴミ等は持ち帰りを原則とするが、会場使用規定に従う。

※この細則の内容変更については、令和5年4月1日より施行する。

12 出場制限

アイスホッケー競技（男子）

- ① 全国からの出場チームは16チーム以内とする。
- ② 各ブロックで予選を経て代表権を得たチームであること。
- ③ 各都道府県、北海道と青森県を除き2チーム以内とする。単独チームを編成できない場合は、全国中学校体育大会複数校合同チーム参加規程及び全国中学校体育大会拠点校部活動参加規定に従い参加することができる（従来の選抜チームも含む）。ただし、選抜チームを編成する場合は各都道府県1チームの参加制限とする。（各規定については別紙参照）
- ④ 出場校が16チームに満たない場合は、開催地もしくは開催ブロックより1ないし2チームを加えることができる。
- ⑤ 複数校合同チームで上記出場資格を満たして参加する生徒は、当該中学校長の許可を得た承認印を必要とする。なお、監督については、参加する生徒の所属するいずれかの学校の校長または教員でなければならない。また、当該学校長の委嘱を受けた校長または教員でもよい。

【本年度のブロック別出場枠(昨年度の参加チーム数)】

	北海道	東北	関東	北信越	東海以西	計
出場枠 (昨年度)	3 (5)	5 (5)	7 (5)	1 (1)	0 (0)	16 (16)

13 競技規則

- ① 選手申込登録は11名以上25名以内とし、ベンチ入りは11名以上22名以内とする。ベンチ入り内訳はGK2名以内・プレイヤー20名以内とする。
- ② チームは、監督1名（校長、教員、部活動指導員、校長が承認した外部指導者、地域クラブ活動の代表者、指導者のいずれか）を登録し、必ずベンチに入るものとする。
- ③ 1チームのスタッフ登録は4名までとし、ベンチに入れる人数は、登録した中の3名以内とする。また、各チーム、試合ごとにベンチ入りする選手（11名以上22名以内）と監督1名、スタッフ3名以内のラインナップ表を提出する。
- ④ スタッフ登録の変更は、申込届出用紙（職印のあるもの）を提出することとする。監督会議での提出を最終変更とし、その後の変更は一切認められない。
- ⑤ ゲーム時は、ヘルメット、フルフェイスマスク、マウスピース、ネックガード（IIHF 公認のもの）を着用するものとする。
- ⑥ ベンチ入りする選手（GK含む）はユニフォームにタイダウンストラップを装着し、常にパンツに適切に固定しなければならない。
- ⑦ ベンチ入りする生徒は危険防止のため、全員ヘルメット、フルフェイスマスクを着用する。他は、IIHF 競技規則及び JIHF 競技規則並びに本大会要項による。

14 競技方法

- ① 競技は、参加チームのトーナメント戦により順位を決定するが、組み合わせは前回大会3位までのチーム、当該都道府県もしくは当該ブロックの代表チームを第3シードまでとし、残りを抽選とする。トーナメントの組み合わせは、主催団体の責任抽選とし、大会事務局が行う。
- ② 全試合、各ピリオドは正味20分とし、インターミッションは10分とする。

- ③ 第3ピリオド終了時、同スコアの場合は、整氷無しで3分間のインターミッションの後に5分間の3on3（プレーヤー3名およびGK1名）によるサドンデス方式の延長戦を行う。それでも決しない場合は、直ちに5名によるペナルティショット・シュートアウトにより勝敗を決する。
それでも決しない場合は、引き続き両チーム1名ずつのサドンデス方式によるペナルティショット・シュートアウトによって勝敗を決する。

15 表彰

- ① 優勝チームから第3位チームまでの全選手にメダルと賞状、第4位チームに賞状を授与する。
- ② 優勝チームには優勝トロフィーを（公財）日本中学校体育連盟より、優勝杯（持ち回り）を（公財）日本アイスホッケー連盟よりそれぞれ授与する。
- ③ 優勝チームには文部科学大臣賞を授与する。

16 大会日程

(1) 諸会議と表彰式

アイスホッケー競技部会	受付	監督会議	表彰式
1月22日（木） 15：00～	1月22日（木） 16：00～17：00	1月22日（木） 17：00～	1月25日（日） 14：00
高崎健康福祉大学 伊香保リンク 管理棟2F	高崎健康福祉大学 伊香保リンク リンクハウス	高崎健康福祉大学 伊香保リンク 管理棟2F	高崎健康福祉大学 伊香保リンク 第2リンク
中体連ブロック代表 実行委員会	各チーム監督または 登録スタッフ	各チーム監督 ※監督ご本人の参加をお願いします	関係者

(2) 大会日程

時間	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
期日													
1月22日（木）	○公式練習 8：00～16：00								競技部会 受付	監督 会議			
1月23日（金）		○1回戦（8試合） 競技開始 9：00											
1月24日（土）		○2回戦（4試合）・準決勝（2試合） 競技開始 9：00											
1月25日（日）		○3位決定戦 競技開始 9：00 3位表彰式（試合終了後）			○決勝戦 競技開始 12：00 閉会式（試合終了後）								

※22日（木）の公式練習時間は大会実行委員会事務局で割り当てる。

※公式練習での練習試合は実施しない。

※開会式は行わず、23日（金）に各会場とも第1試合を行う2チームにより開始式を行う。

17 大会参加申込み

(1) 申込み方法

- ① 本大会の規程により、参加資格を有する者は、所定の出場承諾書に校長（地域クラブ活動は代表者）の承諾を得て、下記大会実行委員会事務局宛に送付する。
- ② 申込みの際は、別紙「大会参加申込要項」を参照する。

※大会参加チームは、参加申込書等の郵送と同時に、参加申込書と参加校（チーム）資料、及び、プログラム掲載用集合写真（ユニフォーム着用）とファースト・セカンドユニフォームの写真を大会実行委員会事務局にデータで送信すること。（合計10メガバイト以内）

【申込期日】令和7年12月24日（水） 17：00必着

【申 込 先】

【大会実行委員会事務局】

〒371-0027 群馬県前橋市平和町2-13-24
前橋市立第三中学校内 群馬県中学校体育連盟事務局
令和7年度全国中学校体育大会
第46回全国中学校アイスホッケー大会群馬県実行委員会事務局 宛
TEL 027-233-6651
FAX 027-233-6670
E-mail zenchu.icehockey.gunma@gmail.com



(2) 大会参加料及び滑走料の納入について

大会参加料4,000円、滑走料2,000円を参加申込書に記載された登録選手人数分、下記口座に納入すること。なお、振込時は学校（チーム）名で振り込むこと。

【振込期日】令和7年12月24日（水） 17:00必着

【振 込 先】

群馬銀行 堅町支店 普通預金
店番号 101 口座番号 1473606
第46回全国中学校アイスホッケー大会実行委員会
実行委員長 齊藤 秀夫（サイトウ ヒデオ）

18 宿泊・弁当の申込みについて

必ず大会実行委員会指定の業者を通して申し込むこと。（指定外の宿泊施設の利用は、原則として認めません。）

別紙「宿泊・弁当 申込要項」を参照の上、直接、指定業者に申し込んでください。

【申込期日】令和8年1月5日（月） 12:00必着

【申 込 先】

〒370-0841 群馬県高崎市栄町4-11 原地所第2ビル5階
名鉄観光サービス株式会社 北関東営業所
「第46回 全国中学校アイスホッケー大会」係
担 当 大熊 亮弘
TEL 027-395-0201 FAX 027-395-0200
E-mail zenchu2025ih@mwt.co.jp



19 その他

(1)大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ行う。また、学校からの参加においては、独立行政法人日本スポーツ振興センター法を適用する。地域クラブ活動においては、代表者の責任のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。なお、参加者はマイナ保険証または資格確認証を持参することが望ましい。（ない場合は保険医療が受けられない場合があります。）

(2)諸事情により参加できなくなった場合は、その旨を速やかに大会事務局まで連絡すること。

(3)トーナメントの組み合わせは、主催団体の責任抽選とし、大会実行委員会事務局が行う。組合せ結果は大会ホームページで公表する。

(4)参加申し込みで記入漏れや違反があった場合は、大会本部にて判断し出場を取り消すこともある。

(5)大会プログラムの無償配布は、各チーム3部とする。

(6)アイスホッケー競技で各都道府県またはブロック内の予選会で順位決定を行った場合は、必ず申し込み時にその順位を記入して申し込むこと。

(7)大会ホームページアドレス及び群馬県中学校体育連盟ホームページアドレス

大会ホームページ <https://sites.google.com/view/zenchu-icehockey-gunma>
群馬県中体連ホームページ <http://www.gtyutai.jp>

